一般、特別、公営企業会計 平成26年度決算を認定

議会は、平成27年9月14日から17日まで決算審査特別委員会を開き、平成26年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算について審査しました。

審査終了後、本会議において委員会での審査に関する報告がなされ、採決の結果、本決算を賛成多数で認定しました。

【主な質疑応答】

問　一般的に3～5%が望ましいとされる実質収支比率は4・9%である。もっと使えるお金があったという点では3%に近いほうがよいと思うが、監査委員はどう考えるか。

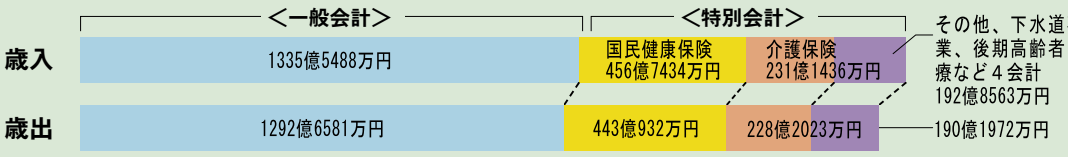
答　26年度決算では2月定例会での補正予算計上後に国から見込み以上の交付金を受けたこと等によるもので、妥当な数値と考えている。

問　債権管理条例の制定に向けた検討等の必要性等について、監査委員の考えは。

答　本市では公債権、私債権を別個の条例等で管理しているが、統一的な基準のもとで適切に債権管理を行うため、一括管理のための条例の制定を検討するよう意見を述べたところである。

一般会計・特別会計決算額
歳　入　2216億2921万円
歳　出　2154億1508万円

公営企業（病院事業）会計決算額
歳入総額　17億8004万円
歳出総額　20億 164万円



請願

9月定例会には、新たに請願5件が提出され、継続審査事件1件とあわせて所管の各委員会で審査しました。

議会は、このうち1件を採択、4件を不採択とした他、1件をみなし不採択としました。（審議結果は左表）

意見書

9月定例会には、意見書案10件が提出され、議会はこのうち3件を可決し、7件を否決しました。

可決した意見書は、10月8日に関係行政庁等へ送付しました。（審議結果は左表）

議案等の審議結果一覧

	件名	創生市川	公明党	自由民主党	日本共産党	無所属の会	民主・連合・社民	清風会	維新の党・花の会	審議結果
		各会派の賛否								
○市長提出										
議　案第10号	市川市個人情報保護条例の一部改正について	○	○	○	×	△	○	○	△	可　決
11号	市川市職員の再任用に関する条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	可　決
12号	市川市税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	可　決
13号	市川市手数料条例の一部改正について	○	○	○	×	△	○	○	○	可　決
14号	市川市市民活動総合支援基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	可　決
15号	市川市市民活動団体事業補助金交付条例の制定について	○	○	○	○	△	○	○	○	可　決
16号	市川市立母子生活支援施設の設置及び管理に関する条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	△	可　決
17号	市川市こども館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	可　決
18号	市川市保健医療福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	×	○	○	○	○	可　決
19号	市川市急病診療・ふれあいセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	可　決
20号	市川市空き家等の適正な管理に関する条例の全部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	可　決
21号	市川市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	×	×	△	○	×	可　決
22号	平成27年度市川市一般会計補正予算（第１号）	○	○	○	×	○	○	○	○	可　決
23号	平成27年度市川市国民健康保険特別会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	可　決
24号	平成27年度市川市下水道事業特別会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	可　決
25号	平成27年度市川市介護保険特別会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	可　決
26号	平成27年度市川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	可　決
27号	都市計画道路３・４・18号道路築造工事第５－１工区請負変更契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	可　決
28号	市川市市民会館建替工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	可　決
29号	原木第二排水機場ポンプ増設工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	可　決
30号	指定管理者の指定の期間の変更について（市川市香取デイサービスセンター）	○	○	○	×	○	○	○	○	可　決
31号	指定管理者の指定の期間の変更について（市川市南八幡デイサービスセンター）	○	○	○	×	○	○	○	○	可　決
32号	指定管理者の指定の期間の変更について（市川市中山デイサービスセンター）	○	○	○	×	○	○	○	○	可　決
33号	指定管理者の指定の期間の変更について（市川市柏井デイサービスセンター）	○	○	○	×	○	○	○	○	可　決
34号	市道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	可　決
35号	市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	可　決
認　定第１号	平成26年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算の認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	認　定
諮　問第３号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（山中悠子氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	可答申
○議員提出										
発　議第９号	地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書の提出について	○	○	○	×	△	△	○	○	可　決
10号	地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書の提出について	○	○	○	×	△	○	○	○	可　決
11号	農林水産業の輸出促進に向けた施策の拡充を求める意見書の提出について	○	○	○	×	△	○	○	○	可　決
12号	「原発事故子ども・被災者支援法」改定基本方針に反対し、本来必要な被災者支援を求める意見書の提出について	×	×	×	○	○	○	×	△	否　決
13号	環太平洋連携協定（ＴＰＰ）交渉撤退を求める意見書の提出について	×	×	×	○	△	△	×	△	否　決
14号	農業委員会の公選制維持と機能充実を求める意見書の提出について	×	×	×	○	○	○	×	△	否　決
15号	緊急に介護報酬の再改定を求める意見書の提出について	×	×	×	○	○	○	×	△	否　決
16号	川内原発の稼働を停止し「原発ゼロの日本」を求める意見書の提出について	×	×	×	○	○	△	×	△	否　決
17号	「安全保障法制」の廃止を求める意見書の提出について	×	×	×	○	○	○	×	△	否　決
18号	「マイナンバー制度」の運用中止を求める意見書の提出について	×	×	×	○	△	×	×	△	否　決
○その他										
	鈴木雅斗議員に対する懲罰の件（＊）	×	×	○	○	○	○	○	○	可　決
○請　願										
請願第27-10号	無料駐輪場の継続を求める請願									みなし不採択
27-11号	「国際平和支援法案」、「平和安全法制整備法案」の撤回および廃案を求める意見書の提出を求める請願	×	×	×	○	○	○	×	△	不採択
27-12号	「国際平和支援法案」及び「平和安全法制整備法案」の廃案を求める意見書の、提出を求める請願	×	×	×	○	○	○	×	△	不採択
27-13号	安全保障関連2法案の廃案を求める意見書採択についての請願	×	×	×	○	○	△	×	△	不採択
27-14号	公民館等52施設の使用料値上げ撤回を求める請願	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
27-２号	「固定資産税の家屋の評価方法における基本的な考え方」に関する請願（閉会中継続審査事件）	○	○	○	○	○	○	○	○	採　択

※出席した会派の議員全員が、賛成：○、反対：×、出席した会派の議員の一部が賛成・一部が反対：△　※可答申：異議ない旨答申
※地方自治法第117条により、（＊）については１名の議員が議事に参与していません。
※みなし不採択：議会の意思は議案の可決により確定し、これに拘束されるため、可決した議案と相反する趣旨の請願を不採択とみなすものです。
※議員別の賛否は市川市議会のホームページに掲載しています。

地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書（要旨）

将来にわたっての「人口減少問題の克服」と「成長力の確保」の実現には、総合戦略の政策パッケージを拡充強化して取り組む必要がある。

政府は平成28年度予算に盛り込む地方創生関連施策の指針となる「まち・ひと・しごと創生基本方針2015」を閣議決定したが、今後は、各自治体が行う地方版総合戦略の策定の推進、地域発の取り組みに対する継続的な支援とその財源確保が重要となる。

よって、本市議会は国・政府に対し、以下の事項の実現を強く要請する。

1.「まち・ひと・しごと創生事業費」と各府省の地方創生関連事業・補助金、新型交付金の役割分担を明確にし、必要な財源を確保すること

2.「まち・ひと・しごと創生事業費」の恒久財源の確保と５年間の継続

3．28年度創設の新型交付金につき、地方創生先行型交付金以上の額を確保し、地方にとって使い勝手のよいものにすること

4．新型交付金事業で地元負担が生じる場合、適切な地方財政措置を講ずる等の配慮を行うこと

○平成27年定例会開会予定日○

12月定例会	11月27日（金）

※上記は予定であり、事情により変更される場合があります。

会派別議員名簿（現員数42名）

創生市川
○加藤武央　小鈴木雅斗　田中幸太人　松永鉄兵郎　稲葉健二　荒木詩郎　松永修巳　金子正　岩井清郎

公明党
○堀越優　久保川隆志　中村よしお　西村敦　浅野さち　宮本均　大場諭　松葉浩

自由民主党
○佐藤ゆきのり　ほそだ伸一　青山ひろかず　中山幸紀　かいづ勉

日本共産党
○金子貞作　高坂進　清水みな子　廣田徳子　桜井雅人

無所属の会
○越川雅史　長友正徳　増田好秀　湯浅止子　秋本のり子

民主・連合・社民
○石原よしのり　西牟田勲　かつまた竜大　佐藤義一

清風会
○竹内清海　石原みさ子　松井努

維新の党・花の会
○三浦一成　片岡きょうこ

※○は会派代表者。　※市議会では会派制をとり議会活動を行っています。なお、所属議員３人以上の会派を、議会運営委員の選出などができる交渉会派としています。

● 議員からの寄附やあいさつ状（答礼のための自筆によるものを除く）は公職選挙法で禁止されています ●